

特別科目（6年次生）

- (1) 歯科医療管理学 213
- (2) 基礎歯学輪講 215

| | | | |
|---|--|-----------|---------|
| 年度 2017 学期 前期 | 曜日・校時 不定期・V | 必修選択 必修 | 単位数 (1) |
| 科目番号 | 25074071 | | |
| 科目ナンバリング・コード | DNGD44011990 | | |
| 授業科目名/(英語名) | 歯科医療管理学/(Social Dentistry) | | |
| 対象年次 6年次 | 講義形態 講義形式 | 教室 講義室 6A | |
| 対象学生(クラス等) | 科目分類 特別科目 | | |
| 担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 福田英輝/fhideki@nagasaki-u.ac.jp/口腔保健学准教授室/095-819-7664(内 7664)/火曜 16:30～ | | | |
| 担当教員(オムニバ ス科目等) | 福田英輝 非常勤講師: 西田美幸、篠崎知寛、中村直輝、重政昭彦(長崎県)、川崎浩二(長崎大学病院) | | |
| 授業の概要及び位置づけ | | | |
| <p>歯科医療や歯科保健を社会的な側面から考察する。そのため必要な医療関連法規や制度とその実際の適用について、また政策としての健康づくりや予防医学の基礎について解説する。制度や法律の変化に対応するため、6年時に行う必要がある。歯科医療や歯科保健を社会的な側面から捉え理解する。そのため関連法規や制度とその実際の適用について学ぶ。歯科医師国家試験対策としても大いに役立ててもらいたい。</p> | | | |
| 授業到達目標 | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科医療、歯科保健に関連した法律や制度について説明できる。 2. 地域医療、地域保健を説明できる。 3. 歯科医療に関連した職種と職種間のコミュニケーションについて説明できる。 4. 医療安全について説明できる。 5. 社会保障制度、および社会福祉制度について説明できる。 | | | |
| 授業方法(学習指導法) | | | |
| スライドを用いた授業形式。併せて資料を補足するが教科書も必携。理解度の確認のため定期考査を実施する。 | | | |
| 授業内容 | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1 回目: 医療機関のネットワークと情報、衛生学全般(川崎浩二) 2 回目: 医療法と歯科医師法(西田美幸)、医療安全(篠崎知寛) 3 回目: 地域医療等(中村直輝)、歯科関連の法律、制度(重政昭彦) 4 回目: 社会保障制度(福田英輝) 5 回目: 社会福祉制度(福田英輝) | | | |
| キーワード | 医療、地域、社会、法律、制度 | | |
| 教科書・教材・参考書 | 教科書 口腔保健・予防歯科学(医歯薬出版) 国民衛生の動向(厚生労働省ホームページ) | | |
| 成績評価の方法・基準等 | 筆記試験を行うが、講義によってはレポートを課することがある。 | | |
| 受講要件(履修条件) | 非常勤講師による特別講義が多いので、礼節をわきまえること。また出席を重視する。 | | |
| 備考(学生へのメッセージ) | 試験は国家試験に類似した形式で実施する。 *【講師・日程に変更の可能性があるため注意すること】 | | |

| No. | 月 | 日 | 曜日 | 校時 | 授業項目・授業内容 | 教員名 | 教室 |
|-----|---|----|----|----|---|-------------------|-------|
| 1回 | 5 | 18 | 木 | V | 医療機関のネットワークと情報、地域医療計画、地域医療・福祉の現状と地域医療連携の実際について、また診療ガイドラインについて学ぶ。また衛生学全般についておさらいする。 | 川崎 | 講義室6A |
| 2回 | 5 | 19 | 金 | V | 医療法と医師・歯科医師の責務について法令や規則をもとに理解する。 医療安全について法令や規則をもとに学ぶ。 *【講師・日程に変更の可能性があるため注意】 | 西田 篠崎 (非常勤) | 講義室6A |
| 3回 | 5 | 25 | 木 | V | 地域医療等について学ぶ。歯科医師の倫理、医療・保健・福祉の現状と関連法規、特に歯科医療、歯科保健に関連した法律や制度について学ぶ。 *【講師・日程に変更の可能性があるため注意】 | 中村 重政 (非常勤) | 講義室6A |
| 4回 | 5 | 26 | 金 | V | 医療保険制度・介護保険制度について説明する。 | 福田 | 講義室6A |
| 5回 | 6 | 8 | 木 | V | 社会福祉制度について説明する。また、歯科保健事業と関連ある法規(地域保健法、健康増進法、高齢者医療確保法、介護保険法など)についておさらいする。 | 福田 | 講義室6A |

| | | | |
|--|--|-----------|---------|
| 年度 2017 学期 前期 | 曜日・校時 不定期・V | 必修選択 必修 | 単位数 (1) |
| 科目番号 | 25074702 | | |
| 科目ナンバリング・コード | DNGD44021990 | | |
| 授業科目名/(英語名) | 基礎歯学輪講/(Basic Dental Science) | | |
| 対象年次 6年次 | 講義形態 講義形式 | 教室 講義室 6A | |
| 対象学生(クラス等) | 科目分類 特別科目 | | |
| 担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 小守壽文/komorit@nagasaki-u.ac.jp /細胞生物学分野教授室/095-819-7630(内 7630)/16:30~18:30 | | | |
| 担当教員(オムニバ ス科目等) | 宮崎敏博 miyazaki@、根本孝幸 tnmoto@、藤田修一 fujishu@、内藤真理子 mnaito@、筑波隆幸 tsuta@、白石孝信 siraisi@、中村渉 wataru@、真鍋義孝 manabe@、伊藤公成 itok@、中留真人 nakatome@ | | |
| 授業の概要及び位置づけ 最終学年での歯科の基礎学を再履修することにより、歯学全般の知識を整理・確認する。国家試験の勉強を始めるにあたり、基本的な方向付けの手助けをする授業と位置づけられる。 | | | |
| 授業到達目標 1.歯学基礎領域の知識を確認しまとめることができる。 2.基礎と臨床との関連性について説明できる。 3.国家試験対策として活用できる。 | | | |
| 授業方法(学習指導法) 各基礎分野から1名の担当教員による講義形式で行われ、概要または国家試験の過去問等を講義形式で解説する。 | | | |
| 授業内容 1 回目(生体材料学) 歯科理工学に関する知識を整理する。過去の国家試験問題や国試に準じた問題を解きながら、歯科理工学の要点を再確認する。 2 回目(分子硬組織生物学) 分子生物学・細胞生物学関連分野の基礎知識を整理する。国家試験の過去問を解答し、解説する。 3 回目(口腔病理学) 過去の国家試験問題を解きながら病理学・口腔病理学を包括的に整理する。 4 回目(口腔病原微生物学) 微生物学、口腔微生物学の知識を整理する。国家試験の既出題問題を解答し、解説する。 5 回目(口腔分子生化学) 生化学、口腔生化学の知識を整理する。過去の国試問題を解きながら要点を理解する。 6 回目(細胞生物学) 組織学・口腔組織学・発生学を復習する。国家試験の過去問を解答し、要点を整理する。 7 回目(加齢口腔生理学) 過去および今年度の国家試験問題の生理学分野に関して出題頻度の高い単元を重点的に要点の解説を行う。また過去3年分のオリジナル解説を配布し、今年の問題を中心に演習形式で生理学・口腔生理学に関する全範囲を復習する。 8 回目(顎顔面解剖学) 解剖学・口腔解剖学の基礎的知識を整理する。過去の国家試験問題の出題傾向と対策について解説する。 9 回目(歯科薬理学) 薬理学、歯科薬理学の基礎知識を整理する。国家試験に準じた問題を解答し、その解説およびその問題に付随する問題点を講義する。 10 回目(歯科法医学) 法医学・歯科法医学の知識を整理する。国家試験の過去問から出題傾向を分析し、演習問題を解きながら受験に向けた対策を行う。 | | | |
| キーワード | 細胞, 遺伝子, 歯科材料 | | |
| 教科書・教材・参考書 | 参考書:今まで使用してきた教科書および参考書 | | |
| 成績評価の方法・基準等 | 各分野で試験を行い、総合的に評価する。科目合格基準は 60 点 | | |
| 受講要件(履修条件) | | | |
| 備考(学生へのメッセージ) | 質問等は講義終了直後が望ましいが、後日でも可能なので直接担当教員の研究室を訪ねること。 | | |

| No. | 月 | 日 | 曜日 | 校時 | 授業項目・授業内容 | 教員名 | 教室 |
|-----|---|----|----|----|--|-------|-------|
| 1回 | 4 | 3 | 月 | V | (生体材料学) 歯科理工学に関する知識を整理する。過去の国家試験問題や国試に準じた問題を解きながら、歯科理工学の要点を再確認する。 | 白石孝信 | 講義室6A |
| 2回 | 4 | 6 | 木 | V | (分子硬組織生物学) 分子生物学・細胞生物学関連分野の基礎知識を整理する。国家試験の過去問を解答し、解説する。 | 伊藤公成 | 講義室6A |
| 3回 | 4 | 7 | 金 | V | (口腔病理学) 過去の国家試験問題を解きながら病理学・口腔病理学を包括的に整理する。 | 藤田修一 | 講義室6A |
| 4回 | 4 | 17 | 月 | V | (口腔病原微生物学) 微生物学、口腔微生物学の知識を整理する。国家試験の既出題問題を解答し、解説する。 | 内藤真理子 | 講義室6A |
| 5回 | 4 | 20 | 木 | V | (口腔分子生化学) 生化学、口腔生化学の知識を整理する。過去の国試問題を解きながら要点を理解する。 | 根本孝幸 | 講義室6A |
| 6回 | 4 | 21 | 金 | V | (細胞生物学) 組織学・口腔組織学・発生学を復習する。国家試験の過去問を解答しながら要点を整理する。 | 宮崎敏博 | 講義室6A |
| 7回 | 5 | 1 | 月 | V | (加齢口腔生理学) 過去および本年度のオリジナル解説プリントを使いながら、生理学・口腔生理学の要点を解説する。今年の問題を中心に演習形式で生理学・口腔生理学に関する全範囲を復習する。 | 中村渉 | 講義室6A |
| 8回 | 5 | 11 | 木 | V | (顎顔面解剖学) 解剖学・口腔解剖学の基礎的知識を整理する。過去の国家試験問題の出題傾向と対策について解説する。 | 真鍋義孝 | 講義室6A |
| 9回 | 5 | 12 | 金 | V | (歯科薬理学) 薬理学、歯科薬理学の基礎知識を整理する。国家試験に準じた問題を解答し、その解説およびその問題に付随する問題点を講義する。 | 筑波隆幸 | 講義室6A |
| 10回 | 5 | 15 | 月 | V | (歯科法医学) 法医学・歯科法医学の知識を整理する。国家試験の過去問から出題傾向を分析し、演習問題を解きながら受験に向けた対策を行う。 | 中留真人 | 講義室6A |